

— 令和6年度赤十字血液シンポジウム —

# 第35回北海道輸血シンポジウム

## テーマ「輸血医療の将来を見据えて」

開催日：2024年7月20日(土)

会場：日本赤十字社北海道ブロック血液センター3階研修室(Web併用)  
(札幌市西区二十四軒2条1丁目1番20号)

- 9:00-9:05 **開会の挨拶** 鳥本 悦宏 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
- 9:05-10:25 **I 血液製剤の安定供給と使用動向**  
司会：安村 敏 (東海北陸ブロック血液センター石川製造所)
- 医療機関需要動向調査について  
齊藤 和哉 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
  - ロボット支援膀胱全摘術における合併症予防  
三浪 圭太 (市立札幌病院泌尿器科)
  - 臓器移植と輸血  
渡辺 正明 (北海道大学大学院医学研究院移植外科学分野)
- 10:25-10:30 **休憩**
- 10:30-11:15 **トピックス①** 司会：谷 慶彦 (中央血液研究所)  
高校献血あれこれ  
杉田 完爾 (元山梨県赤十字血液センター)
- 11:15-11:50 **トピックス②** 司会：荒木 あゆみ(北海道赤十字血液センター)  
学会認定・アフエーシスナーズの現状と展望  
細野 晃 (大阪府赤十字血液センター)
- 11:50-13:00 **昼食**
- 13:00-14:10 **II 感染症の動態と検出技術の進展**  
司会：宮田 茂樹 (中央血液研究所)
- エゾウイルスとマダニが媒介するウイルス  
松野 啓太 (北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所危機分析対応部門)
  - 札幌市における下水疫学調査に資する下水中ウイルス高感度検出技術  
北島 正章 (東京大学大学院工学系研究科)
- 14:10-15:00 **日本輸血・細胞治療学会北海道支部特別講演**  
司会：鳥本 悦宏 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)  
ムーンショット微小炎症制御プロジェクトの量子計測系とニューロモジュレーション技術  
村上 正晃 (北海道大学遺伝子病制御研究所)
- 15:00-15:15 **休憩**



### 15:15-16:35 Ⅲ 輸血業務の人材育成

司会：遠藤 輝夫（北海道医療大学医療技術学部臨床検査学科）

1. 大規模病院における輸血業務の人材育成  
日高 陽子（東邦大学医療センター大森病院輸血部）
2. 中規模病院における輸血部門の人材育成  
長瀬 真幸（札幌厚生病院臨床検査技術科）
3. 臨床検査技師養成施設における輸血検査教育  
田村 彰吾（北海道大学大学院保健科学研究院）
4. 血液センターの学術情報部門と検査部門における人材育成  
鹿野 徳憲（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

### 16:35-17:20 トピックス③

司会：生田 克哉（北海道赤十字血液センター）

骨髄不全の最新治療と輸血療法  
中尾 眞二（石川県赤十字血液センター）

### 17:20-17:25 閉会の挨拶

木下 透（北海道赤十字血液センター）

参加は無料です。参加される方は、以下の URL または QR コードから事前の参加申込をお願いします。

※定員になり次第、現地参加での受付を締め切らせていただきますのでご了承ください。

<https://forms.office.com/r/hCdykVZFJc>

【受付期間】令和6年6月3日（月）～7月12日（金）17時



☆ 本シンポジウムは、以下の制度の単位が取得できます。

日本輸血・細胞治療学会が指定する認定制度  
日本医師会認定生涯教育制度※  
日本臨床検査技師会生涯教育研修制度

※ 本シンポジウムは北海道医師会の承認を得て、日本医師会生涯教育講座（5単位）、カリキュラムコード：0（最新のトピックス・その他），7（医療の質と安全），8（感染対策），9（医療情報）として開催します。

生涯教育制度の取得単位登録には、氏名以外に「医籍登録番号」が必要です。受付時に忘れずにご記入願います。

◎各種単位の申請は、シンポジウム内で案内する[オンラインアンケート](#)から申請いただけます。

主 催：日本赤十字社北海道ブロック血液センター、日本輸血・細胞治療学会北海道支部、北海道輸血医療研究会  
後 援：北海道、北海道臨床衛生検査技師会、札幌市医師会